



---

# Winning The Hearts

～マインド編～

## 第3話：魅力的な男のマインド

---

第3話のテーマは、  
「魅力的な男のマインド」  
ぜひ、最後までご視聴ください。

# 前回、第2話では、

女性を理解することから、魅力的な男の**全体像**を理解するためのお話をしました。

今回、第3話では、魅力的な男が持つ、

## 4つの特徴

についての話と、

# それらを下支えするための、

外せない重要な知識、それと

**マインドセット**について、あなたにお伝えします。

...

# 「マインドセット」という言葉、

あまり聞きなれないかもしれません。

少しだけ説明します。

# 辞書などで開くと、

「経験、教育、先入観などから  
形成される**思い込み**（パラダイム）、**価値観**、**信念**」

とあります。なので、マインドセットという言葉が出てきたら、

- ✓ 思い込み
- ✓ 価値観
- ✓ 信念

あるいは、

# ✓意識付け

という言葉で、置き換えて考えてもらえると、  
分かりやすいと思います。

# この企画は、

国語の授業ではないので、正確に理解していなくても、問題ありません。  
ややこしいのであれば、

マインドセット=**マインド**（考え方）

と捉えてもらうのが、よろしいかと思えます。

# 第1話と2話でも、

マインドの話を中心にしてきたので、多少重複するところがあると思いますが、今回に関しては、この企画でターゲットにしている、

## 美人ショップ店員

に、かなり使える話を中心にしていきます。

# 普段、

どのようなことに気を付けていれば、  
彼女たちに魅力を感じさせる男に近づけるのか？

という、方法論の部分まで、  
今回はしっかり言及して、話していきたいと思います。

ということで、、、

最初のセクション。

# § 魅力的な男が持つ、4つの特徴

# § 魅力的な男が持つ、4つの特徴

このセクションでは、このテーマで話をします。

これまで、

世の中の男性の99%は、モテない男で、

1%の男性だけは、魅力的だと話してきました。

1%の男は、美人女性のハートを、上手〜く掴んでいます。

# 彼らは、

外見が整えられているし、  
女性を楽しませるトークの才能も感じられて、

「とても、そんなセンスが問われることは、真似できない...」  
「どうせ、俺はさえない男だから...」

と、多くの男性は諦めてしまっているのですが、

# 実は、魅力的な男には、

これから話す

## 4つの特徴

があり、それらは、  
やろうと思えば誰でも実行可能なものです。

# そういった意味では、

- ✓トークの才能とか
- ✓生まれ持った外見の素質

というのは、  
あまり関係ないです。

ここに、大きな差が生まれます。

どういうことか？

# モテない99%の男たちは、

これから話す 4つの特徴の大切さを、ほとんど理解していない。

というより、それらの存在すら、知らない。

彼らは、、、（99%の男たちは、、、）

# 生まれ持った

外見の良し悪しや、トークの才能ばかりを気にしていて、  
現実を変える意味では、的外れな考え方をしている。

しかし、1%の**魅力的**な男が違う。

誰でも実行可能な**4つ**の特徴を体現していて、

# それらを可能にする

**重要なマインドセット**をしっかりと理解し、腑に落としてしているから、

結果的に、

美人ショップ店員の女の子から、好意を寄せられる。

...

# このセクションでは、 、 、

そんなシンプルで興味深い、4つの特徴について、  
しっかり順を追って話していきます。

では、1つ目の特徴。

特徴 1. モテないNGマインドを、  
よく理解している

# 特徴 1. モテないNGマインドを、 よーく理解している

1%の魅力的な男は、

99%のモテない男の思考パターンや、行動パターンをよーく熟知している。

「ここがこうだから、

だから女性にモテないんだよ、この人は。」

と、モテない男を見て、冷ややかに分析しています。

# 決して、口にはしませんが、

そうした視点がある。

...

モテないNGマインドとは、

→要は、第1話と2話で、話してきたこと。

# あなたは、1話と2話の

内容を確認しているはずなので、すでに  
1%の魅力的な男の視点が手に入っているにもかかわらず、おかしくない。

...

99%のモテない男を見た時、

# 「だから女性にモテないんだ。」

と、分かるようになるのと、

すでにあなたの男としてのレベルは、格段に向上していると判断できます。

さらに、その人たちを反面教師にして、自分の魅力のレベルを上げていくことができます。

# そうした意味で、

他人をよーく観察してください。

- ✓ 職場の上司、部下
- ✓ 学校の先輩、同級生、後輩
- ✓ 知り合い、友人
- ✓ 街のショップなどで、たまたま見かけた男性

必ず、モテない側の男がいるハズです。

# 見つけたら、

決して口に出さずに、心の中だけで分析し、「モテない要素」を抜き出してみてください。

そしてそれを、「自分は、決してしない」と心に決める。

↑ これだけで、あなたの**魅力レベル**は、どんどん向上します。

...

# 「1%の魅力的な男性をお手本にしよう！」

...となると、そもそもそんなレアキャラの男性に出会うことすら困難だと思いますし、

観察できるぐらい、行動を共にできるシチュエーションは、かなり稀だと思いますから、ここは、

# 99%のモテない男たちを

反面教師にすることで、  
自分の魅力を高める方向に、考え方をシフトしてください。

もし、1%の魅力的な男があなたの身の回りにいる、  
そんな幸運に恵まれているのなら、ぜひ、

その人の思考パターンや、行動パターンといった、  
**モテマインド**を取り入れていってください。

# 何が言いたいのか？

というと、要は、

“他人の振り見て**我が振り直せ**”

という話です。

かなり重要なマインドセットです。

覚えておいてください。

次。

## 特徴 2. 女性が欲しいものを 理解し、差し出す

# 特徴2. **女性が欲しいもの**を 理解し、差し出す

前回、第2話の冒頭で、

“魅力的な男は、  
**女性側の立場**を考えた上で、  
行動している”

と、話しました。つまり、、、

## 特徴 2. **女性が欲しいもの**を 理解し、差し出す

- ✓何をしたら、女性は嫌がって、
- ✓何をすれば、女性は喜ぶのか？

を、熟知している、ということです。

そして、

女性が嫌がることはせずに、喜ぶことを実行しているだけ、です。

# これについては、後の

「§ **エンターテイメント精神**」のセクションで、詳しく言及します。

今は、抽象的な表現ですが、まず、

**女性が欲しいもの**を理解し、差し出す**スキル**  
が重要だということを、頭に叩き込んで下さい。

次。

特徴3. 性欲に流されず、  
友達になることを目的にしている

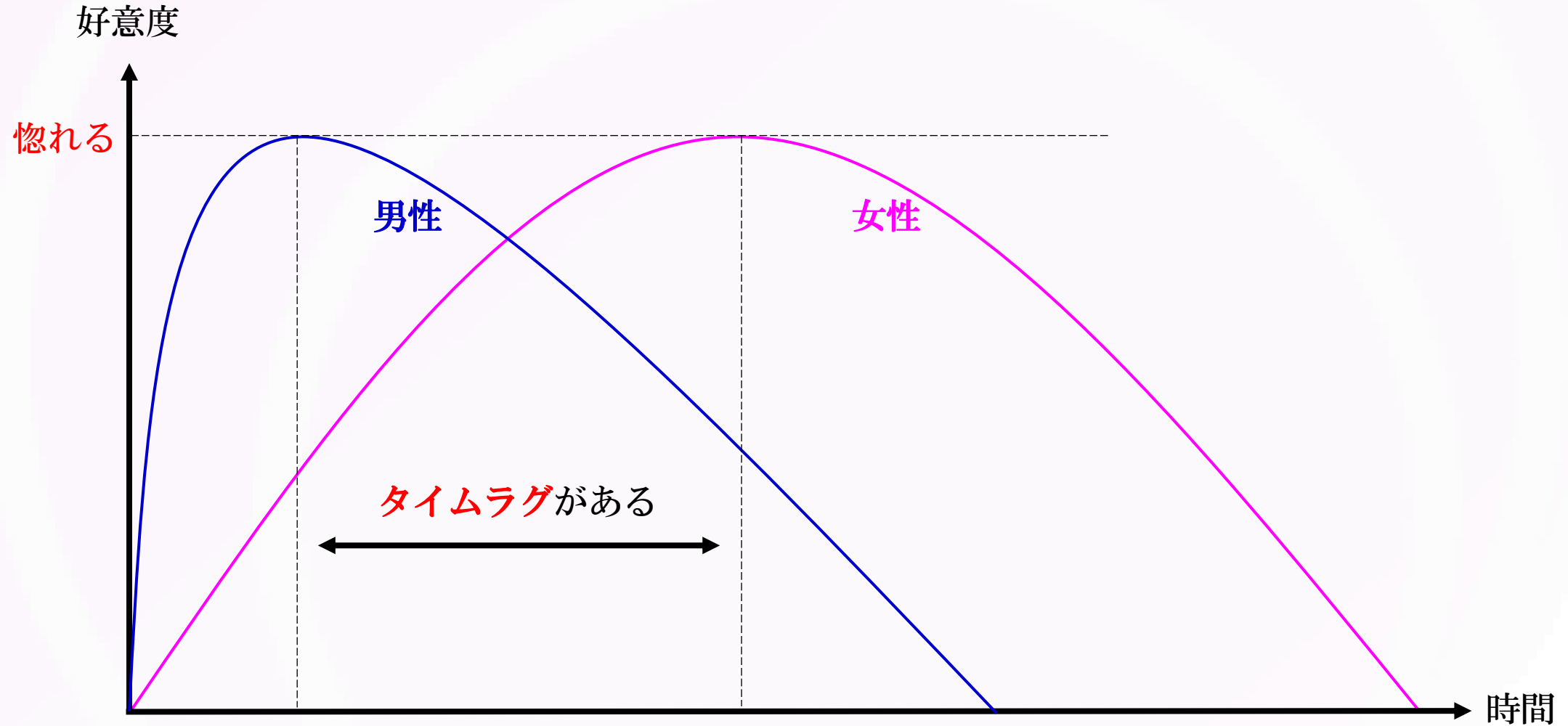
# 前回、

第2話でチラっと話しました。

見た目に惚れた女性がいても、まずは、惚れさせようとせずに、お友達になることを優先する、と。

理由は、男性と女性では、異性を好きになるタイミングにズレがあるから、でした。

# 男女の好意のタイムラグ



# どんなに魅力的な男性であっても、

女性が一目惚れすることは、少ないのです。

だから、変に、

「コイツを惚れさせよう！」

と気負うよりかは、

# これまで話した、

魅力的な男としての基本を忠実に守りながら、  
ありのままの自分である方が、自然体になれますし、

かえって、  
それが女性にとっても、  
好印象な男性として、**魅力的に**映ります。

...

# 女性を惚れさせるためには、

✓スキンシップ

✓キス

などが大切だと、

よく恋愛指南書には書かれています。

# 確かに、

これらのテクニックというのは、  
大切なことには変わりありませんが、それというのは、

まだずっと先の段階での話です。

もし、女性を惚れさせるステップを、  
10段階に分けたとしたら、これは、

「1」から、いきなり「10」に行こうとしているようなもの。  
これでは、いけません。

「1」の次は、「2」です。

特に、、、

✓ショップ店員の女性に好意を寄せられたい

...別のシチュエーションならば、

✓職場の同僚の女性を惚れさせたい

✓逆に、あなたがショップ店員で、女性客を惚れさせたい

✓受付嬢を惚れさせたい

そんな**オフィシャルな出逢いの場**でこそ、

# お友達マインド

は、とても重要です。

まずは、

お互いのことを良く知って、

楽しく会話できる関係になることが、**最優先**です。

# 会話に関しては、第6話以降の

『対人コミュニケーション編』にて、詳しく言及していきます。

今は、この「**お友達マインド**」の重要性だけ、  
理解してもらえれば、OKです。

次。

特徴4. 相手の目を見て、  
はっきりした口調で話す

# 特徴4．相手の目を見て、 はっきりした口調で話す

【特徴3】のスキルを獲得しているとして、  
女性が求めているものを差し出すとき、

この**姿勢・態度**は、とても重要になります。

# 魅力的な男は、

相手がどんなに美人な女性であっても、  
ビビッて、

- ✓目が泳いだり
- ✓目を合わせない

なんてことは決してせずに、  
相手の目をまっすぐ見て会話します。

# その瞳には、

「力強さ」がこもっています。

そして、落ち着いたゆっくりとした口調で、  
相手に言葉を届けています。

これだけで、

# 自信が感じられる、頼もしい男

と、女性の目には映ります。

特に、

# 出会って初期の頃は、

このマインドセットを大切に、行うようにしてください。

第一印象で、

## 自信のある男

というイメージが定着すれば、その女性は、  
ずっと、その見方であなたのことを見るようになります。

# それだけではありません。

モテない99%の男たちは、  
そんなまっすぐな目で、女性のことが見れないんですね。

「セルフイメージ」が低いため、です。

- ✓ 恥ずかしそうにしたり
- ✓ 自信がなさそうにしたり

あるいは、

✓相手のことなど見ずに、**ずっと自分の話をし続けていたり**

と、女性からすると、  
関わることそのものが、しんどい態度を取ります。

しかし、  
僕の講義を、ここまで真剣に受けているあなたは違います。

# 「この人、他の人とどこか違う...」

と、魅力を感じさせる態度を取るので、

その他大勢の男を**出し抜きます**。

# 美人というのは、

見た目が良いだけで、

あなたが思っているほど、大したことはありません。

なので、、、

# “胸を張って、堂々と。”

これを常に意識して、女性と関わるようにしてください。

美人女性に対して、ビビらないためのマインドセットについては、次のセクションで、詳しく話していきます。

# 以上が、

美人ショップ店員から、  
好意を寄せられる魅力的な男が持つ、**4つ**の特徴の話でした。

...

これからのセクションでは、  
今話したモテる男の特徴を、実際に実行するための、  
重要な知識、そしてマインドセットをお伝えします。

# いわゆる、

美人女性対策についての話をしますので、  
このまま、視聴を続けてください。

次のセクション。

§ なぜ、美人女性には  
ビビッてしまうのか？

# § なぜ、美人女性には ビビッてしまうのか？

おそらく、

多くの男性が直面している問題だと思います。

これから、この問いについてと、その解決策を考えていきます。

...

では、行きます。

# 男は、美人に**弱いもの**

- ✓鼻の下を伸ばしたり
- ✓デレデレしたり
- ✓安易に見た目の誉め言葉を言ったり

脳の本能に流されれば、こうした態度になるのが自然。

ただ...

# こうなると、

その美女に自分の「男らしさ」を感じさせることは難しくなり、したがって、惚れさせることも、難しくなる。

僕たちが目指すのは、この畏に引っ掛からないようにすること。

(前回の講義内容)

# しかし、

この理解だけでは、美人対策として不十分。

どういうことか？

# 本能に流されない

大切さを理解し、平気なフリが出来たとしても、  
また別の問題が生まれるため、です。

それが、、、

“美人女性に、**ビビってしまう**”

という問題。

# “美人女性に、ビビってしまう”

これは、なぜ起きる現象か？

それを考えていきます。

# “美人女性に、ビビってしまう”

✓美人女性は、どうも**苦手**で...

と感じる男性は、多いものです。

しかし、不思議だとは思いませんか？

# 男性の**本能**としては、

美人女性 = **大好き**

という等式が、DNAレベルで書き込まれているので、本来なら、「苦手」という感情は生まれないはず。

なのに、、、

- ✓自信がない
- ✓自分には無理だと思い込んでしまう
- ✓どうせフラれる...

と、美人女性に対して、ネガティブに考える人が少なくない。

なぜか？

# その答えは、

男性特有の**男性心理**にあります。

それは、、、

“この女性は、  
自分よりも**能力が優れている**”

という思い込み、です。

どういうことか？

順を追って、説明します。

# まず、

男性と女性の、  
異性に魅力を感じるポイントの違いについて。

これまで話した、

- ✓男女では、異性を好きになるタイミングにズレがある
- ✓男は見た目、女は中身も見てから

といった話とは、違う話です。

# 今回、話すのは、

「異性に魅力を感じる**表情**」について。

...

# 学問的な話を、、、

2011年に、ブリティッシュコロンビア大学が、

異性に魅力を感じる表情は、何なのか？

ということを調べる研究を行っています。

...

結論から言います。

# 男性が**女性に**（男→**女**）、

魅力を感じる表情は、

**笑顔**

だったことが分かりました。

ところが、、

女性が**男性**（女→**男**）に魅力を  
感じる表情は、笑顔ではなかった

では、一体何なのか？

...少し、想像してみてください。



では、**答え**を言います。

それが、

**自信**に満ちた表情

だったんです。

# つまり、

これまで話した、

- ✓ サバイバル能力の高さ
- ✓ リーダーシップ
- ✓ 自己管理能力の高さ

そういったスキルを身につけている男性がする表情だということ。

✓頼りになる

✓異性としての強さを感じる

そういった男性を求めている女性としては、  
自信に満ちた表情をする男性を見て、

魅力を感じるのが女性だということ。

# では、

笑顔の男性を見たときは、女性はどう思うのか？

...

悪い気にはならないが、そこに

異性としての魅力は**感じない**

というのが、この研究では結論づけています。

# さらに、この研究では、

逆のパターンも調べられている。

つまり、男性が、

自信に満ちた表情をした女性を見て、どう感じるのか？

という点。

...

# 結果は、

自信に満ちた表情をした女性を**嫌った**

という結果が得られています。

理由について、考えてみます。

# 例えば、

- ① 笑顔の可愛い女性
- ② 自信に満ちた女性

どちらを恋人に選びますか？

---

と訊かれれば、あなたはどちらを選びますか？

# もちろんこの答えには

個人差があると思いますが、不特定多数の男性に訊けば、  
おそらく大多数から、「①」という回答が返ってくると思われます。

では、なぜ「②」の女性を、男性は嫌うのか？

# それは、

男性が持つ「プライド」に関係すると考えられます。

男性は、

いつだって「頼られたい、自信を持ちたい！」と考えるもの。

そうすると、、、

# 「頼りになるわ」

と、笑顔を見せてくれる女性を、無意識に求めるようになる。  
つまり、

- ✓ **いい男**で居させてくれる
- ✓ **男らしく**居させてくれる
- ✓ **いつも自信**をくれる

そんな女性を求めている。

# 一方で、

「一人で生きていけます」的な、  
自信に満ちた「キャリア女子」のような女性は、  
同性から憧れられることは多いが、  
男性の**プライドを満たすこと**が苦手だったりするので、  
よく、

男性との仲をこじらせたり、煙たがられる。

それを察するために、多くの男性は、

## ②自信に満ちた男性

を嫌うわけです。

# つまり、男性は、

自信に満ちた表情をする女性を、

## 無意識に避ける傾向にある

ということが、

2011年のブリティッシュコロンビア大学の研究から言える。

別の表現をするならば、、、

# 自分の能力に**自信が感じられる**女性

を嫌う、ということが言える。

さらに。

# 今回話しているのは、

美人女性に苦手意識を持つ理由について、ですから、

外見魅力のある人についての話をします。

...

# また、別の研究を、、、

1973年に、ある二人の研究者による実験。

→**外見魅力がある人**が他人に与える影響は、どんなものか？

## 【実験方法】

小学5年生の生徒たちを担当している先生方に協力してもらって、ある12人の生徒たちについて、能力を評価してもらおう。

# 1 2 人の内訳は、

■ 3 人は、外見が**魅力的**な**男子**

■ 3 人は、外見が**魅力的**な**女子**

□ 3 人は、外見が魅力的でない**男子**

□ 3 人は、外見が魅力的でない**女子**

彼ら 1 2 人の生徒全員に共通していることは、

# 平均よりも、

やや成績が良い、ということ。

(※つまり、**能力は同じ**。)

違っているのは、

✓男女の**性別**と、

✓見た目の**良し悪し**

この条件で、教師たちに評定してもらった結果、、、

# 外見が魅力的な生徒は、

そうでない生徒に比べて、

- ✓高い**知能指数**
- ✓高い**教育可能性**
- ✓社会的な**潜在能力**

を持っていると、教師たちから認知されていることが分かった。

# つまり、結論は、

- **見た目が良い**生徒は、ひいき目に教師から期待され
- **そうでない**生徒は、前者ほど期待されない

ということです。

これは、生徒、教師間で得られた実験結果だが、  
男女の人間関係に拡張しても、同じことが言える。

# つまり、

美人女性に対しては、僕たち男は、無条件に、

**美人女性 = 能力が高い**

というふうに、  
見てしまう傾向にある、ということ。

# こうした、

偏りそのもののことを、学問の分野では、

## “バイアス”

と呼ばれます。

# 美人＝能力が高い

という、先入観そのものを、この企画では、

“美人バイアス”

と呼ぶことにします。

...

# 話を戻します。

実際にそうであるかどうか（美人＝能力が高い）、は別にして、男性だけに限らず、人には、こうした美人バイアスにかかる傾向にあるわけですから、プライドの生き物である男としては、

# 「性欲」の本能とは裏腹に、

美人女性を見て、あまり心地よい気分にはならない

というふうになってしまう。

# 「頼られたい、自信を持ちたい！」

という潜在的なニーズを満たすためには、

“自分よりも能力が下である”

と思える女性であることが好ましい、ということが言える。

(※ただし、全てにおいて、という話ではなく、

ある特定の分野に限っては、という話。)

# だから、

美人女性に、苦手意識を持つ男性が多い。

プライドを崩されることを、恐れる。

これが多くの男性にとって、「ビビり」として表れる。

話の続きとして、次のセクションへ。

§ 美人女性の前でも、  
ビビらないようになるには、  
どうすれば良いのか？

# 前置きが長くなりましたが、、

このセクションで、  
一番知りたい部分について、話していきます。

...

# まず、実際に、

外見が魅力的な美女は、能力が高いのか？

という問いの答えについて、話します。

# 実は、

これについて調べられた研究もあって、どうやら、

見た目の良さに比例して、頭の良さも上がる

という結果が、一部では得られている。

ここで注意しておきたいことは、その正確性を表す「**精度**」。

# それは、

約15%程度しかない

ということ。

つまり、街などで、誰か個別具体的な美人女性を見つけたならば、その人が、本当に能力に優れている確率は、

わずか15%程度にすぎない、ということ。これは、

# 美人女性を集めた場合、

約7人に1人だけが、本当に能力が高い、という計算になる。

街で出会った、どんなに外見が魅力的な美女でも、  
「7分の1」の確立でしか能力が高くないわけですから、

そう考えると、心のどこかに**余裕**が生まれるのでは？

...

# 仮に7分の1に遭遇しても、

それは、

## 特定の分野に関して**だけ**、優れている

という話。

人は、完全完璧ではないため。

それを除けば、あなたの方が優れている分野が必ずある。

# 例えば、

✓車の運転が上手い

✓荷物を持つ力が強い

Etc

必ず、優れている点がある。そこに**誇りを持つべき**。

これが、自信に満ちた表情や、堂々とした態度に繋がっていく。

# 自分に誇りを持った上で、

相手の長所や、優れている所を、

「すごいね^^」

と伝えてあげられる男の方が、  
プライドを頑なに守る男よりも、よっぽど**魅力的**。

# もしあなたが、

美人女性を見た瞬間、**美人バイアス**にかかり、  
どうしてもならない不快感を感じたのならば、

このことを心の中で唱えてください。

「俺は今、  
美人バイアスにかかっているだけ。」

# こうして、

自分の状態をラベリングすることで、

自分自身を**客観視**することができる。

(第2話でも話したこと。)

# 言葉の力は、絶大

美人だからと、ビビらなくていい。

繰り返しになりますが、、、

胸を張って、  
堂々としていればいい

んです。

ということで、次のセクション。

# § エンターテイメント精神

# § エンターテイメント精神

魅力的な男は、

人を楽しませようとする気持ちを、常に持っています。

人を楽しませることで、回り回って、  
自分に返ってくることを知っているから、です。

# 楽しませようとする相手は、

男性か、女性かは関係ありません。

年齢も関係ありません。

もちろん、相手が美女であっても、関係なく、  
**エンターテインメント**を提供しようとしています。

では、..

エンターテイメントって？

# これは、

✓面白いギャクを言わなければいけない

とか、そういったことではない。

要は、

# 相手の気持ちを軽くしてあげる「何か」

をしてあげられれば、OK。

その、「何か」とは？

(ここから、美人女性に限定した話をします。)

# 前回、第2話で、

チラッと話したのですが、「美人」と言われる女性は、  
「自分は美人」という**自覚**があるので、無意識にそれを貫こうとします。

例えば、

- ✓笑顔で会話したり、
- ✓優しい声かけをしたり、、、

つまり、彼女たちは、

# エンターテインメント精神

を持っています。（※サービス精神といってもいいでしょう。）

美人女性の笑顔や、優しい声かけは、  
一瞬で男をメロメロな気分にする力を持っています。

要するに、  
ここに飲み込まれてしまう男が、99%側だということ。

# しかし、1%の男は違う

彼らには、美人女性のエンターテインメントが通用しない。

どういうことか？

# 美人女性が、どれだけ

- ✓笑顔で会話しても
- ✓優しい声かけをしても

彼らは、**そこに反応しない。**

それは、無視する、という意味ではなく、  
メロメロにならない、ということ。

そして、、、

こちら側のエンターテイメントを発動させていく。

すなわち、

美人女性が**求めているもの**を差し出す、ということ。

この話の続きを、、、

次のセクションでします。

§ 美人女性が**求めているものは？**

# § 美人女性が求めているものは？

まず、第1話の復習を。

99%のモテない男たちは、  
美人を褒めようとしたとき、どんな褒め方をするのでしたか？

...

# それは、

「かわいいですね」

「美人ですね」

と、見たままの外見のイメージを褒める、でしたね？

「思ったことをそのまま言う」という行為なので、  
脳の本能に流されている、価値のない褒め言葉となる。

# 美人女性は、

99%の男たちから、散々「かわいいね」「美人だね」と言われ続けているため、その褒め言葉を言われることに、**辟易**している。

...

では、彼女たちが求めているものは、一体何か？

# それは、

“99%の男たちが、決して言わない、

**言われたら嬉しい褒め言葉**を言ってあげる”

ことに、他ならない。

つまり、外見魅力以外の、

その女性の人間性を褒める、ということ。

# 具体的に、人間性が**反映**する、

- ✓ 服装のセンス
- ✓ 髪型のセンス
- ✓ 他人への気遣いのセンス

など。

- ✓ 服装のセンス
- ✓ 髪型のセンス
- ✓ 他人への気遣いのセンス

これは、その女性をよーく観察していないと、分からない部分。

- ✓ 服装のセンス
- ✓ 髪型のセンス
- ✓ 他人への気遣いのセンス

これは、その女性をよーく観察していないと、分からない部分。

「言葉選びのセンスがですね」

「作業が丁寧ですね」

「声がキレイですね」

...

要は、

その女性が力を入れている部分、

努力している部分、誇りに思っている部分をちゃんと見て、

それが**優れている**と伝える、という発想。

# これが上手くいくと、

相手に、

「見た目だけじゃなく、

中身も魅力的なのね、私は^^」

と、優秀であることを自覚させられるので、

それを気づかせるあなたをすごく大切にする、という流れ。

# 美人女性ほど、

意外に、**自分の中身には自信がない**もの。

普段から、外見のことばかり褒められて、  
中身まで見てくれる人が、圧倒的に少ないから。

↑ここに、彼女たちのハートを掴むコツが隠されている。

1%の男は、そこをキッチリ押さえている。

# これは、

「観察する」という、本能を超えた領域での行動が必要なので、思考が動物的な99%のモテない男には、決してできないこと。

彼女たちが満たされていない部分を、**あなたが**満たしてあげてください。

# 人は、

自尊心を高めてくれる人が、大好き。

(この原理を利用した話は、第6話以降の、  
対人コミュニケーション編で、詳しく言及していきます。)

以上が、**マインド編**でした。

ということで、、

# マインド編の総括

これまで、いろいろ話してきましたが、  
魅力的な男になるためには、

- ✓気を付けるべき点を気を付けて
- ✓取るべき行動を取るだけ

です。

その【気を付けるべき点】を、何度も復習して腑に落としてください。

# 話の流れの確認

魅力ある状態とは、

- ① マインド
- ② 見た目
- ③ 対人コミュニケーション

この3つの要素が、それぞれある一定レベル以上ある状態のこと。

# 話の流れの確認

魅力ある状態とは、

- ① マインド
- ② 見た目
- ③ 対人コミュニケーション

この3つの要素が、それぞれある一定レベル以上ある状態のこと。

# 話の流れの確認

魅力ある状態とは、

- ① マインド
- ② 見た目
- ③ 対人コミュニケーション

この3つの要素が、それぞれある一定レベル以上ある状態のこと。

# 次週からは...

目に見える部分である

## 見た目の演出

について、第4話、5話で話していきます。

# マインドにプラスして、

**見た目の演出**まで磨きがかかれば、あなたはかなりの男になれます。

その期待を持って、次回の講義でも学びを深めていきましょう。

第4話は、「**女性ウケしない外見**」です。

次回も、どうぞお楽しみに。

最後までご視聴くださいますと、ありがとうございます。

高橋りょう